

島皮質梗塞と便秘の頻度の関連

研究協力をお願い

当科では「島皮質梗塞と便秘の頻度の関連」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（院長：汲田 伸一郎）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2015 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日までに日本医科大学付属病院脳神経内科又は脳卒中集中治療科で急性期脳梗塞の治療を受けられた患者さん。

2. 研究の目的

本研究の目的は、急性期脳梗塞の患者さんにおいて、梗塞巣の箇所と便秘の頻度を評価することで、島皮質梗塞が急性期脳梗塞の便秘と関連するかどうかを明らかにすることです。

3. 研究の方法

この研究の実施体制は日本医科大学付属病院を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者は日本医科大学付属病院脳神経内科木村和美、研究事務局は日本医科大学付属病院脳卒中集中治療科沓名章仁です。他の参加研究機関は日本医科大学多摩永山病院（研究責任者：齊藤智成）です。

2015 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日までに日本医科大学付属病院脳神経内科又は脳卒中集中治療科で、急性期脳梗塞の診断で入院加療を受けられた患者さんのうち、中大脳動脈領域に梗塞巣を認めた患者さんの臨床背景や症状、検査所見などを多変量解析し、便秘が梗塞巣に島皮質を含むか否か、あるいは、梗塞巣の左右の違いと関連するかどうかの検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2026 年 3 月 31 日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、既往歴、血圧値、肝機能、凝固系指標、頭部 MRI 画像、便秘の有無、下剤使用の有無、
経管栄養の有無など

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：実施許可日

情報の提供を行う機関：日本医科大学付属病院（院長：汲田伸一郎）

情報の提供を受ける機関：日本医科大学多摩永山病院（院長：牧野浩司）

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学附属病院脳卒中集中治療科の沓名章仁が医局のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

日本医科大学附属病院 脳卒中集中治療科 沓名 章仁

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 6637

メールアドレス : kucchan-23@nms.ac.jp